



# 知り合いを広めることによって 奉仕の機会を 天童東ロータリークラブ

国際R-1-認証番号 1653 番  
 認証加盟日 1985年4月11日 第2800地区第3ブロック  
 例会日 毎週水曜 12時30分~13時30分 会場:天童ホテル  
 2014-2015 会長 村山光男 幹事 古瀬正勝



地区目標 **Rotary**  
 奉仕の機会を国際奉仕と職業奉仕に

通算例会 1405回  
 本年:16回  
 例会日:2014年11月05日  
 例会場:天童ホテル  
 クラブ会報委員長 武山茂

## 本日のプログラム

### 天童ロータリークラブ 30周年記念事業

#### イタリア・マロティスカ訪問報告会

天童東ロータリークラブ 30周年記念事業のひとつである、天童市と姉妹都市であるイタリア・マロティスカ地区内のロータリークラブ バッサーノ・デル・グラッパ・カステーリと友好クラブ盟約の締結調印を目的に、6名のロータリアンメンバーと初代訪問団長ご名代としての天童ホテル女性秘書2名を同伴して、10月5日の成田発ミラノ直行便で行く、9日間の訪問の旅となりました。

10月5日成田発 12:25分のアリタリア便ミラノ直行便が車輪の故障のため欠航となって、搭乗手続きを終えた乗客は騒然となりました。イタリア行きは中止になるのか、アリタリア航空会社と交渉の末、代替便のトルコ航空便、夜10時30分発に乗ることになり、それから成田で10時間待って、トルコのイスタンブール経由ミラノ行きとなる。結果はイスタンブールで7時間待ちミラノ着は6日の午後2時になりまして、ミラノ観光は全てがキャンセルとなりました。しかし日程上はロータリーに係るマロティスカ訪問については何ら影響がなかったので、ほっとしたところでもあります。



出発初日にして思いもよらぬトラブルに出くわすというハプニングにあったことは、ツアーコンダクターのいない海外旅行には気を引き締めて行けとの戒めであったのかも知れません。以降は何のトラブルもなく帰国できました。

御覧いではあるがマロティスカの位置を地図上でどこにあるのか確認しておきたいと思います。水の都、世界遺産に指定されているベニスより北西95Kのところであり、北はオーストリア、南はスロベニアと国境を接するところにあり平成元年に海外姉妹都市第1号として、天童市とは人間将棋と人間チェスの縁で姉妹都市が結ばれました。今でも四年に一度の周期で両都市の市民交流が行われております。



本題の公式訪問となるマロティスカ地区のバッサーノ・デル・グラッパ・カステーリRCを訪問する前日の10月8日は、マロティスカ市初の女性市長であるマリカ・ダッラ市長が古城内の歴史と風格が感じ取れる議事堂内で我々訪問団を小中学生の子ども達と一緒に出迎えてくれました。日本、イタリア両国歌を斉唱しての歓迎セレモニーには大変感激いたしました。マリカ市長の笑顔の素敵なおことにも感激を超えるものがありました。当クラブからマロティスカ市長へ子ども向けの絵本10冊を贈呈するとともに山本天童市長の親書を伝達したところでもあります。同



じくマロティスカ市長からも山本天童市長宛の親書とイタリアの絵本、童話集10冊とマロティスカ市ガイドブックを天童市立図書館へ寄贈されました。

### 会長挨拶 村山光男会長 平成26年11月05日

今日から皆さん、こんにちは。10月「さかりの秋」も過ぎ、早や11月に入り「なごりの秋」となりました。これまでの間はイタリア訪問団のロータリー調印式や移動例会、そして池田ガバナー年度の鶴岡地区大会などが続きまして一ヶ月振りの通常例会日となりました。皆さんとは久々の再会でございます。ご機嫌はいかがでしょう。

会員の白鳥功さんも無事退院されて今日から例会に出席できる様になりました。大変うれしいことでございます。

さて、この一ヶ月間、ロータリーに関する外部での大きい行事や出来事が多くありましたので、ご報告をさせていただきます。まずは10月4日から12日までの9日間ですが、天童東RC30周年に関するイタリア・マロティスカ訪問団6名のロータリアンはマロティスカのバッサーノ・デル・グラッパ・カステーリRCの公式訪問例会場にてマリカ・ダッラ・ヴァッレ マロティスカ市長立会いのもと、リノカネパーリRC会長との間で友好クラブ締結証書に調印することが出来ました。詳しくは本日の後ほどの例会プログラムの中で、スライドを上映しながらお話しをさせていただきますので宜しくお願い致します。

帰国後早々の10月24日・25日の2日間の鶴岡地区大会、第1日目は私と幹事の古瀬さん他、直前ガバナー新関さんや前年度地区役員関係者の村山征彦さん、志田さん、斎藤栄一さんらが出席する中、2013-2014年度の地区決算報告が問題なく承認され、関係者もほっとしたところでもあります。その日の夜は地元の無形文化財である黒川能保存会による羽衣の舞がご披露され、竹腰RI会長代理の歓迎晩餐会が盛大に執り行われました。

第2本会議において竹腰RI会長代理のスピーチの中で印象に残っている言葉があります。それは「ロータリーの人生とは自分のために何をしたかではなく、人のために何をしたかであり、それを知っているからこそ私達はロータリアンになれるのであり、ロータリアンであり続けることができるのです。」というものです。第3本会議の表彰の部に入り当クラブは米山奨学会の2013-2014年度寄付総額が657,500円となり地区上位5番の順位とロータリー財団地区補助金を活用したことに感謝状を授与されました。

また、新関ガバナー賞個人表彰がありましたのでご紹介致します。会員増強個人賞は押野宏さん、地区発展貢献賞は地区幹事の志田泰久さん、同じく地区発展貢献賞は地区資金委員長の村山征彦さんがそれぞれ表彰されておりますので、後ほど本例会において本状の伝達表彰式を、直前ガバナーの新関弥一郎さんより行って頂きたいと存じますので宜しくお願い致します。

その他に個人賞として出席率優秀ロータリアン30年間表彰には伊藤繁さん77才が当日、壇上にて表彰状を授与されました。今後共健康に留意され、あと10年頑張って40年間に向かって下さい。

その後は新聞ガバナーと同期ガバナーである2060地区のロベルトクサウザ(元プロマロスティカ観光協会会長)とマリカ市長の心配りで、市側が用意してくれた専用ミニバスで幼稚園、ガラス工場、POLIグラッパ酒造工場などを案内してくれました。ロータリーとマロスティカ市と一緒に共同して天童東ロータリークラブの訪問団を歓迎してくれたことになります。心より感謝を申し上げます。



イタリア滞在4日目の10月9日木曜日夜8時は、パッサーノ・カステーリRCの定例の例会日であります。この日は我々訪問団の目的とする公式訪問日であり、日本から事前にマロスティカ近郊に在住する中野るり子親善大使に連絡を、友好クラブ締結調印式の段をして頂きました。ロータリークラブの例会場はパッサーノ・デル・グラッパ市内のホテルカミンという中規模の地方ホテルであります。



夜8時スタートの例会場には15分前には、リノ・カネパリー会長、マリカ市長、直前ガバナーのロベルト・クサウザ氏も既に来ておりました。我々は例会場のホテルに2日間の予約をしておりましたので、余裕をもって会場に臨むことが出来ました。開口一番リノ会長より、英語の出来る方はいらっしゃいますか？と質問されましたが、誰もいません。我々訪問団を各テーブルに分散しての席を作ろうとしていました。少しでも多くのメンバーと交流していただき親睦を深めて下さいとの配慮だと思います。各人が努力しまして余り話せない英語を駆使しまして自己紹介をすることになり、多少とも会場は盛り上がりました。



イタリアも日本と同様、少子高齢化で若いロータリーメンバーは少なく、平均年齢60歳以上であります。リノ会長は69才の経営コンサルタント。会員数は当クラブと同等の52名であると言っておりました。設立は1999年とあり設立15年目のクラブであります。女性会員も数名在籍しているようです。本人欠席の場合は奥様が代理出席可能なのも興味深い点があります。



さて、本番の友好クラブ調印式の例会場のムードも正にイタリア的であり驚きでもありました。定刻の8時には各自が円卓のテーブルに着席するや否やワイン、ビールを飲み始めるのです。料理も出てきて食べ始めるのであります。開会のゴングはまだありません。大分お酒も廻ったころ、徐にリノ会長が立ち上がりゴングを鳴らし、会長あいさつが始まりました



今日は姉妹都市の天童から当クラブを訪問してくれた8名の訪問団を歓迎する。一昨年に引き続き2度目の来訪となった天童東ロータリークラブの村山会長との友好クラブ調印式が出来たことを光栄に思う。「お互いのクラブが共有する理想的な精神を分かち合い、ここに友好を誓います。また、マロスティカの人間チェスと天童の人間将棋の縁でさらに両市の姉妹都市の盟約とともに深い絆で両ロータリークラブの理解と交流を深めることを望みます。」

その後は厳粛に全員が起立してスクリーンに日本の国旗を写し出し、君が代の日本国歌をローマ字の歌詞付映像で演奏を流してくれたのであります。思わず我々は国歌を口ずさんでしまいました。歓迎の意図をありありと感じ取ることが出来ました。通訳の中野るり子親善大使も献身的によどみなく明るく全身を使ってロータリーを思い日本とイタリアの掛け橋になり通訳してくれたことに深く感謝を申し上げる次第でございます。

返礼の挨拶としまして、本日、本夕はここにパッサーノ・カステーリRCと天童東ロータリークラブの歴史的な1ページが開かれました。この絆を大切に友好を深め合うことを強く望み、御礼を申し上げます。



## 幹事報告 古瀬正勝 幹事



- 1、地区大会参加ありがとうございました。
- 2、グローバル補助金承認通知並びにクラブ
- 3、拠出金送金のお願いが届いております。
- 4、商工会議所より平成 27 年度、新春賀詞交歓会の案内が届いています。
- 5、国際ソロフチミスト天童より、25 周年記念式典の案内。
- 6、3 クラブ合同例会が 11/26、瀬見温泉観松館にて PM6:00 開会～PM9:00 終了となっています。
- 7、天童市の市報に、当クラブ高橋繁夫先生の若先生のお話が載っていました。
- 8、昼の番組(ヒルナンデス)全国放送の極上ご飯のお供売れ筋ベスト 10 に、半澤鶏卵のスモッチ欲張り卵がベスト 5 に入っていました。
- 9、天童市図書館よりマロステカに寄贈のお礼が届く。
- 10、例会終了後に理事・役員会を 1 階ロビーにて開催。

## 出席報告 伊藤敏明 委員

本日会員 50 名(49 名)・出席者 42 名・出席率 85.71%  
前々回出席率を 81.63% に修正致します。

内容満載の 30 周年イタリア訪問の旅

- \* マロステカ訪問団員の、米野幸治・村山与四郎・武山茂・矢萩武昭・各氏の感想がありました。詳しくは、国際事業の例会時にあらためて報告が有ります。
- \* 村山光男会長・赤塚弘実さん、ビデオ編集担当並びに発表、大変ご苦労様でございました。

## 委員会報告 と その他

- 1、村山征彦・親睦実行委員長より、次回 100 万ドル例会参加の呼びかけが有りました。
  - 2、赤塚弘実・R 財団・米山(奨)委員長より、11/1 に鶴岡での『R 財団セミナー』の報告が有りました。職業宣言文の朗読は國井和行さんでした。ソングのタクトは永山和敏さんでした。
- 大会表彰者



スマイル (平成 26 年 11 月 5 日例会) 紹介：小野洋樹君

## イタリア訪問報告



村山光男

お蔭様でイタリア訪問団、全員が無事帰国すること出来ました。マリカ市長、ロベルト直前ガバナーに感謝申し上げます。



米野幸治  
武山 茂

楽しいイタリア訪問から無事、帰って来ました。

30 周年イタリア・マロステカ訪問とても楽しい旅でした。マロステカ市とバスツノグラッパカスティリクラブの歓迎に感動しました。



村山与四郎  
赤塚弘実  
矢萩武昭

色々ありましたがイタリアより無事帰国しました。

イタリアマロステカ訪問団報告とスライド上映をさせていただきます。ごぶさたです。マロステカ訪問から再びデビューしました。



## イタリア訪問団慰労



新関弥一郎  
押野 宏

マロステカ訪問団おかげさまで無事帰国出来ました。当社の女の子がお世話になりました。食事はパスタとピザだけで大変ダイエットになったと云っていました。



阿部米位  
野川桂一

友好クラブ締結ご苦労様でした。村山会長、参加者の皆さん無事お帰りなさい。コーヒーを飲みたくて出てきました。マロステカから無事お帰りで日本もにぎやかになりますネ。

## 退院

白鳥 功

しばらく県立の別荘に行ってきました。「人間ドックの会」会長押野さんはじめパストガバナー、パスト会長、他多くの会員の方々にご心配いただきありがとうございました。おかげさまで少し元気になったようです。

## 復帰祝

古瀬正勝

村山会長、御苦労様でした。

白鳥さん復帰おめでとうでございます。

マロステカ訪問団ご苦労様でした。報告会楽しみです。

阿部米位  
佐藤 豊

白鳥さん、おめでとうでございます。うれしいですね。

水戸部陽一  
半澤清彦

白鳥さんの復帰よかったですね。

白鳥さん、RC 復帰お目出とうございます。



## 御礼

半澤清彦

先日の移動例会においてわざわざ高揃までおいで下さりありがとうございました。おかげさまで？先週の月曜日「ヒルナンデス」でおとり寄せ 5 位に紹介されました。

## 初紹介

小野洋樹

本日、初めてスマイル読ませて頂きました。多くのスマイルありがとうございました。(20 枚)

村山征彦

祝 小野君スマイルデビュー

押野茂彦

先日、バーディ 2 ケ。

## 新店舗

押野茂彦

例会さぼってばかりでごめんなさい。



11 / 3 南館店(山形市)がオープンしました。お蔭様でだし好調です。

## 結婚記念日

相馬勝博

お花をありがとうございました。

永山和敏

先日、結婚記念日のお花をました。毎年お心遣いありがとうございます。